

変革期の管理者に求められるもの マネジメントスキル7

新藤 信夫

スカウト運動も社会の変化とともに関心の度合いが変わってきているように思います。子供の教育に対し母親としてできるだけ多くの野外活動や、異年齢交流に関心を持っている人もいますので、それらをうまくアピールすることによって、これから育っていく子供たちにとってはスカウト運動に勧誘する機会は大いにあると思われます。そのためにもスカウト指導者は、スペシャルセンスの研修とともに、管理者としてのマネジメントセンス、コモンセンスの修得をしっかりと行って、**スカウトから慕われ、保護者から尊敬、信頼される指導者**になってもらいたい。

管理者に求められるもの（団委員長や隊長など）**1、変革のための道筋をつけ、変革を推進する。**

- ①、何を達成するか、ビジョンを明確化する。
- ②、具体的戦略を作成する。**(BS活動としても)**

2、変革実現のため、強力なネットワークを作る。

- ①、戦略実現のため、協力関係・チームワーク築く
- ②、高度に動機付けられた人材をそろえる。**リーダー会**

3、変革推進能力を備える。(スカウトに興味を持たせる)

- ①、業務推進に必要な専門知識、技能・創造能力
- ②、問題意識・分析能力・戦略的多角思考・判断力、そして高い達成意欲
- ③、広い人間関係とネットワーク作り

管理者に必要な特性（団委員長や隊長などは）**1、集団のリーダーであれ。**

共通目標達成のため、部下の意思・能力を結手して、集団全体の成果を上げる。

2、マネジメント機能のスペシャリストであれ。

集団の目的・意義を正しく理解し、その遂行に必要な専門知識・技能に優れている。

3、職能のスペシャリストであれ。

職能面の広い知識・経験を有し、仕事の効率化や総合判断力に富んでいる。

4、革新の推進者であれ。

変化に応じて、組織・業務・制度などの革新を行い、風土の刷新を行う。

現代社会における環境の変化が、スカウト活動にも影響が及んでおります。スカウト活動の考え方、**基本となるところは変化がありませんが、やり方や達成の手段などは時代とともに変化してきます(不易流行=松尾芭蕉が奥の細道にて)**スカウト活動におけるイベント計画や、年間プログラム、月間プログラムの作成など、下段に示す方法手段を参考に、**班長会議や、リーダー会議などで十分検討し、実施に当たっては進捗管理をしっかりと行ってください。(最後は評価を)**

仕事の進め方**1、仕事の計画を立てる**

- ①、仕事の目的・方針を正しく理解する。
- ②、仕事の問題点・関係事実を総合的に把握・分析・整理する。(情報・プランの提供、確認)
- ③、仕事の内容・質量・実施方法・成果・期限等の実行案を作成。(部下の参画と協力で進める)

2、仕事は創造的に実行する

- ①、担当業務の権限・責任・責務を明確にし、優先順位を決め、工夫し実行する。(自主性尊重)
- ②、仕事は経済性・正確性・迅速性・安全性・標準化・マニュアル化を考えて実行する(相互理解)

3、結果を評価する。(パートナーと共に反省、改革)

- ①、絶えず進捗管理を行い、是正処置を行う。
- ②、進捗のずれ要因の構造的本質を見極める。
- ③、その結果を新計画に織り込み飛躍の糧に。

計画・方針・目標が管理の決め手

* 計画とは・・・ 組織の目標・方針に基づいて、担当部門は何をなすべきか、そのプロセスと手段を具体化する。

* 目標とは・・・ 到達すべきゴール。組織の諸活動を通じて達成すべき目的・内容・期間・水準などを明確にしたもの。

* 方針とは・・・ 行動指針を云う。進むべき方向と行動範囲を指定するもの。

計画は、**目標・方針に基づいてプランニングされる**が、期間によって二つに分けられる。

1、**長期計画** 1ヶ年以上に渡る計画。(5W1Hで) 大局的、長期的な問題を中心に企業の将来能力を示すもので、成長を目標とし新規事業重点

2、**短期計画** 1年未満の計画(長期計画の実行案) 循環活動を重点に実践的で効率経営を意図す